

H28公共事業事前評価調書

評価調書作成者 [漁港漁場整備課長 田尻 雅裕]

事業プロフィール

【事業概要】

事業名	御所浦地区水産生産基盤整備事業
地区名	御所浦 地区
事業箇所	天草市御所浦町地内
事業担当課(室)	漁港漁場整備課(内線5707)
事業期間	平成29年度 ~ 平成38年度 (10年間)
総事業費	1,938 百万円 (うち県費 402 百万円)
事業内容	外郭施設L=618m 水域施設A=3,000m ² 係留施設L=440m 輸送施設L=400m 漁港施設用地A=15,616m ²
事業目的	御所浦漁港本郷地区は、定期船が発着する護岸及び準備・陸揚岸壁の地震に対する安定性が確保されておらず、地震発生時に島民の孤立や漁業活動が不可能となる恐れがあるため耐震対策を行う必要がある。また、潮位差が3.5mと大きく、干潮時の陸揚作業は重労働かつ、危険であるため浮体式係船岸の整備により就労環境の改善を図る。 御所浦漁港嵐口地区は、養殖業が盛んに行われているが、荷捌所を有する岸壁が無く、他漁港にて陸揚を行っている状況であるため、陸揚・集出荷・流通機能を集約した拠点を整備する。また、荒天時には港内静穏度が確保されておらず、一部区画への多層係留により、漁船同士がぶつかり合い、漁船が著しく消耗している状況である。そのため、外郭施設を整備し静穏度の向上を図る。さらに、用地が不足しており、漁具の修繕など非効率な作業を強いられている。よって、用地を整備し、作業環境の整備を図る必要がある。

【現況写真】



写真① 台風接近時の港内波浪状況



写真② 満潮時と干潮時の潮位の変動状況(左・満潮時:約D.L.+3.2m、右・干潮時:約D.L.+0.5m)



写真③ 用地が不足しているため、養殖筏の上や防波堤上に漁網を干している状況

【 検討状況 】

技術的難易度	標準的な工法で実施
費用便益比	B/C = 1.45
事業比較 <div style="border-left: 1px solid black; border-right: 1px solid black; border-bottom: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> 事業を実施しない場合や代替案を含めて事業実施についての比較検討を行った内容(ソフト対策も含む) </div>	<p>本漁港は、離島である御所浦島に位置し、タイ・カンパチ等を中心とする魚類養殖業や漁船漁業が営まれており、地区住民の多くが漁協組合員であり、水産業と人々の暮らしが密接に関係している。</p> <p>このため、本事業を実施しなかった場合、危険かつ非効率な漁業活動が継続し、漁業従事者の高齢化や過疎化の進行、若者の漁業離れによる後継者不足が深刻化することで、水産業の衰退に繋がる。また、今後起こりうる地震時には、島民の孤立や漁業活動が不可能となる恐れがある。</p> <p>よって、安全・安心な漁業活動の確保と効率的な陸揚げや生産拠点としての機能の充実を図るため、本事業は必要不可欠である。</p>
関係法令等の手続きの把握・完了状況	・公有水面埋立法 承認済み

【 周辺状況 】

関連事業	なし
市町村、地元の状況	天草市及び地元漁業協同組合から事業実施要望を受けている。
説明会の開催状況と関係者の意向	天草漁業協同組合・御所浦町漁業協同組合・嵐口漁業協同組合、天草市を通じて地元住民との調整を行い関係者の了解を得ている。

【環境影響】

① 緑・自然生態系への配慮

	環境配慮事項	該当地域
1	希少な野生動植物や特定植物群落などの生息や生育地域及びその周辺地域に該当しないか。	無
2	生態系の保全に重要な湿地、湿原、干潟又は藻場は存在しないか。	無
3	気候緩和、防災や景観保全機能に重要な役割を持つ森林、草原、街路樹等の緑資源が存在しないか。	無

② 地形・自然景観への配慮

	環境配慮事項	該当地域
1	自然景観資源、特異な地形・地質・自然現象等の優れた自然地形及びその周辺地域に該当しないか。	無
2	湧水、滝・溪谷、自然海岸など希少な自然地形及びその周辺地域に該当しないか。	無
3	自然地形の改変(切土、盛土)、構造物の設置、緑化等を実施する際の配慮を要する地域に該当しないか。	無

③ 水資源への配慮

	環境配慮事項	該当地域
1	水量、水質の保全に重大な影響を及ぼす水道水源等の上流域に該当しないか。	無
2	河川、海域、地下水等を汚染するおそれのある地域に該当しないか。	無
3	地下水量あるいは地下水かん養量を減ずるおそれのある地域に該当しないか。	無

④ 生活環境への配慮

	環境配慮事項	該当地域
1	史跡・名勝・天然記念物、歴史的建造物、町並み等有形の文化財及び埋蔵文化財等への配慮を要する地域に該当しないか。	無
2	大気汚染、騒音、振動、悪臭への配慮を要する地域に該当しないか。	無
3	周辺地域への日照障害、電波障害、光害や風害の防止への配慮を要する地域に該当しないか。	無
4	住宅地や集落地などの地域コミュニティ分断への配慮を要する地域に該当しないか。	無
5	水辺へのアプローチの確保と親水空間の創出に配慮を要する地域に該当しないか。	無

事業評価

【事業評価表】

a=4点、b=3点、c=2点、d=1点

評価軸	評価項目	配点	判定	評点
重要性	① 地域の水産関係計画等との整合性及び地元調整	4	a	4
	② 地域に与える産業誘発効果等	4	a	4
	③ 環境への配慮等	4	b	3
	小計	12		11
必要性	④ 水産物生産コストの縮減等	4	a	4
	⑤ 衛生管理による品質確保	4	a	4
	⑥ 消費者への安定供給	4	a	4
	⑦ 漁業活動の効率化	4	b	3
	⑧ 就労環境の改善	4	a	4
	小計	20		19
緊急性	⑨ 生活者の安全・安心確保のための定期船の安定運航	4	a	4
	⑩ 災害時の緊急対応	4	a	4
	小計	8		8
効率性	⑪ 費用便益比(B/C)	4	c	2
	⑫ 多面的機能発揮に向けた配慮	4	a	4
	小計	8		6

項目数	評点計	／	配点計	×	100	=	評点
12	44		48				92